



大豆 (タマフクラ) No.1

のう じ でん そう 農 時 電 送

「タマフクラ」のは種について

「タマフクラ」ではこれまでに、ほ場の排水不良やは種直後の降雨の影響による出芽不良が発生しています。

溝切り等によりほ場の乾燥と地温の上昇に努め、低温で土壤水分が高い状態での耕起・は種は避けましょう。

☆ほ場の選定

- ① これまでにダイスシストセンチュウの被害が発生したほ場への作付けは避けましょう（「タマフクラ」は抵抗性をもっていません）。
- ② 降雨で表層の固くなりやすい粘性の高いほ場、排水不良ほ場での作付けは避けましょう。

☆は種の目安

は種時期は 5月中旬以降（地温10℃以上、出芽期に降霜の心配がない時期）を基本とし、5月中には種作業を終わらせましょう。

は種時期	うね間 (cm)	株間と10aあたり株数	
		18cm	21cm
5/25～30	66	8,418株	7,215株

☆施肥の目安

S 3 2 5 または **BBS 3 4 3** 50～70kg/10a

※地力により調整する。また、窒素過多は根粒菌の着生を悪くするので避ける。

☆は種時の注意点

- ① は種直後に多量の降雨が予想される場合や、土壤水分が高い状態でのは種は避けましょう。
- ② は種深度は4cmより深くしないようにしましょう。
- ③ チアメトキサム水和剤（クルーザーFS30）の単独処理は避け、キヒゲンR-2フロアブルを併用しましょう。

☆は種前・は種時に使用する農薬
☆除草剤散布

} 「農時電送」大豆No.1を
参照してください。

○●農作業事故には十分注意しましょう●○